

お約束②

福祉・医療・教育優先の千葉県^{松戸}に全力

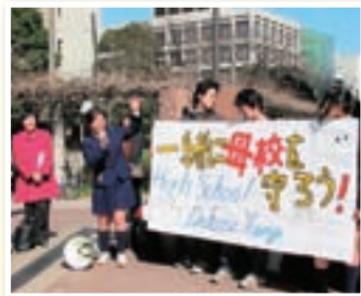
福祉・医療のまちづくり

- 国民健康保険料の引き下げ、県補助金復活を
- 「待機」ゼロ、特養ホームと保育所増設を
- 中学卒業までと75歳以上の医療費の無料化を
- 松戸市立病院・東松戸病院へ国県補助増額を

楽しくイキキまなべる学校づくり

- 私学助成の拡充を
- 30人以下学級を
- 全教室にエアコン設置を
- 「15の春は泣かせない!」 高校減らしNO!

生徒が増えるのに…
高校減らさないで!



第2学区(市川・松戸・船橋・習志野・八千代・浦安)の中学校卒業予定者数

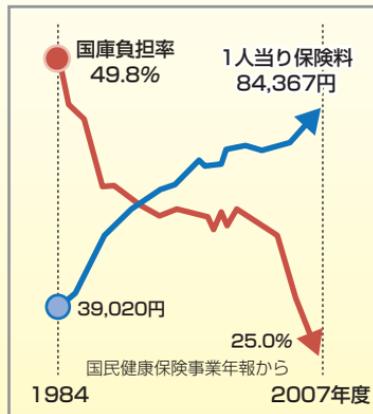
これからはしばらくは高校生が増えるのに、この4月から、船橋旭、市川北、松戸矢切、我孫子湖北といずれも松戸の生徒が通う県立高校が廃止されようとしています。
「15の春を泣かせない、これ以上の統廃合NO!」

高すぎる国保料…
3世帯に1世帯が払いきれない

55歳の一人暮らし。月の手取りが15万円。3つの仕事をかけもち休みなし。払いたくても払えない。



「子ども3人の母子家庭です。いちばんつらいのは仕事がないとき。税金をもっと暮らしや医療、教育に使ってほしい」



所得300万円の4人家族で国保料が40万円以上に…ここまで高くなった最大の原因は、市町村国保への国庫負担率を以前の50%から25%に引き下げてしまったからです。(左図参照)
千葉県も市町村への独自の補助を年々減らし、08年には廃止してしまいました。

都府県	補助金
東京都	40億9千万
大阪府	23億8千万
群馬県	4億4千万
千葉県	なし

みわ由美は県の責任で一世帯1万円を引き下げ、国には一人1万円の引き下げを要求します。